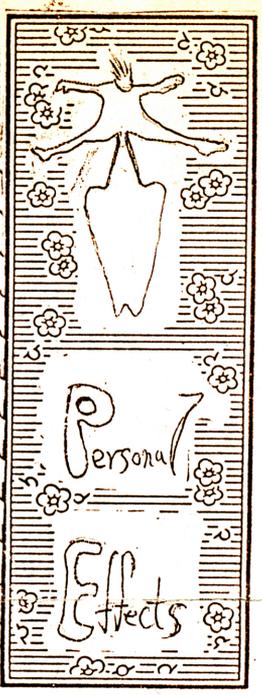
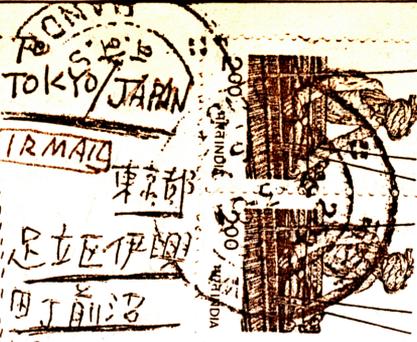


で、とて辞めたいと申し
ましの原野や、むすね、牧草地
草がフツと、3月の日増したまわし
くなる(照り)ける太陽が、かたむか
さもとんとん水音を吹いてしまふ。
夜は、簡素なドライアイランドに、ぼろり都市



に入れば、南ホタルに泡ヲリ、
パリスと会う。昨夜は、とらり
NIRMAI TOWER 26 /
UNITED TRAVEL SERVICE LIMITED
MR. MALHOTRA
TSMI TANAKA
12/8 87
PARISAL INK JAPAN
TO TOKYO/JAPAN

明日が休みのため久しぶりの夜更かしを乗は。とはいももの就職してからまだ10日も経ってないのに3日休み(うち1日は病欠)、4回遅刻した。1回の遅刻につきボーナスから1,000円天引きされるらしい。親の世話した就職口を断る口実に選んだ勤め先とはいえ、(4)氏がガツガツを締めるとも後任の話を笑って断ったこと思い出せば同業を選んだ今の生活は失笑を禁じえないといえさか。中々に有り勝ちな雄弁家の社長や仕事の単調さ(レコードの袋づめや、ジャクットの再生)は昔にならないが毎朝10時の出勤というくりかえしがつらい。社費はレコードが安く買えるという特典(?)もレンタル屋からの仕入れでは意味が成さない。とはいほとんど歌謡曲やニューミュージックの山の中から頭脳警察のセカンドとドアズのライブ、Tレックスの12inchを発掘した。が「これは仕入れ値が高いんだよね」といわれ1枚1,000円で買わせる。同僚からも「いい買い物したね」と冷やかしま喰った。彼はプログレマニアで「ジャーマン・ロックはあまり聴かないから100枚しか持ってませんよ」と堂々と言う。殴ったろか。聴かないくせに珍しいからという理由でマドンナのピクチャー・レコードを集める神経は解せない。たぶんスーパーマーケットの僱用社員なので店には出ろねないだろう。が10,000以上もの値の付いたレコードを見て過ごすのは苦痛だろう。とりあえず夏のボーナスまでは...と思っているがいつまで続くか自信が無い。その間に何回かあるだろう地方への仕事出張を考えると気が重くなる。暇の大切さを知った。

同僚人が書いているので「1986」を手に取る。今日は知れた人が少ない分、この本の性格が良く出ていると思う。「1985」と「1986」の間の個人の変化が分かっておもしろい。あけぴろげな性格の人間カタログだと思ふ。従ってメール・アートのような緩やかなスリルは無い。見知らぬ他人からの手紙も「1986」によるものだと思ふ。素性の知れたともの味気なさが残る。「住所録」以上の使い途は無いものが。

燃えあがる異物達 映像と行爲の奇妙な雑遊園
4月11日(土) 7時~ ¥1000 キッドアイラックホール

ということ、乙部の映画、VTRを中心に、幕間にアクトをはさむという形でおこなわれる催しですが、もし行為をしたい方がいましたら事前に連絡して下さい。
3月17日に田中トシ氏への返事がわりにつくっていたもので、早く他の人にも送るわけには...と思いつ

